

特集：2017年を振り返る

序章 2017年を振り返る



高仲 秀寿

東京都中小企業診断士協会城東支部

2017年も残りわずかとなってきた。今年もたくさんの出来事が世間を騒がし、読者の皆様にとっても激動の1年であったかと思う。かくいう私も、今年のを最後をしめくくる『企業診断ニュース』12月号において、毎年恒例となっている「〇〇年を振り返る」プロジェクトに参画する縁を得て、初めての執筆の機会をいただくこととなった。

改めて2017年を振り返ると、1月の出来事が遠い昔のように感じられるほど、さまざまなことが起こっていたのだと実感する。主だった出来事は下表のとおりである。

時期	出来事
1月	米国でトランプ大統領就任
1月以降	相次ぐ企業の不祥事
2月	プレミアムフライデー開始
3月以降	緊迫化する隣国事情
4月	熊本地震から1年が経過
6月	将棋の藤井聡太四段29連勝
7月	都議会議員選挙 ヒアリが話題に
8月	サッカー・ロシアW杯出場決定
9月	清宮幸太郎選手本塁打記録更新 眞子様ご婚約 陸上100メートル10秒の壁突破
10月	衆議院議員総選挙
11月	トランプ大統領訪日 日経平均株価26年ぶり23,000円台

経済面は、日経平均株価にみられるように大企業を中心に好調であると言える。その影響は中小企業にも人材不足といった形で現れている。

内閣府の月例経済報告において、総論で

- ・個人消費は緩やかに持ち直し
- ・設備投資、輸出、生産は持ち直し
- ・企業収益や業況判断、雇用情勢は改善
- ・消費者物価は横ばい

とされており、経済の先行きは緩やかに回復していくことが期待されている。

データとしても、平成29年9月の内閣府報告書において、名目GDPは50兆円、実質GDPは31兆円増加し、過去最高となった。就業者数も185万人増加し、特に女性の就業者数が152万人増加するなど、雇用環境も改善していることがわかる。

一方で、「相次ぐ企業の不祥事」がここに来て、日本の基盤産業である製造業の象徴、自動車完成品メーカーや鉄鋼業にまで広がりつつあり、「安全・信頼・高品質」で差別化してきた日本品質の本質が問われている。大企業を中心に表面化している問題であるが、中小企業においても同様の問題をはらんでいる可能性はあることから、支援者としても注意したい。

また、都議会議員選挙や衆議院議員総選挙、議員の不祥事など政治面でも国内で話題を呼ぶ出来事があったが、海外に目を向けると隣国関係やEU情勢など、不安定さを増してい

る現状がある。

これらのトピックは、いずれも無視することはできない今年の変化であったが、本特集では、5人のプロジェクトメンバーで、各自の活動において重要と考える出来事について、中小企業診断士にとって関心が高いであろう内容を中心にピックアップし、記事を執筆した。

第1章では、「働き方改革」を取り上げている。2016年に「ニッポン一億総活躍プラン」を閣議決定してから2年目となる今年も、正規・非正規の処遇格差や長時間労働の是正などの課題に対し、さまざまな施策やアプローチが実施された。それらを紹介するとともに、中小企業の支援について考える。

第2章では、「地方創生」を取り上げている。2014年の「まち・ひと・しごと創生本部」設置から3年が経過するとともに、昨年の熊本地震からの復興も進んでいる。それらの創生・震災復興に対する施策の現状を、著者のリアルな経験を踏まえ取り上げさせていただいた。

第3章では、「事業承継」を取り上げている。昨年に引き続きのテーマであるが、2016年12月に策定から10年を経ての事業承継ガイドラインの改訂という大きなイベントがあった。初版からどのような改訂があったのか、その差を中心に特徴や中小企業診断士の果たすべき役割を紹介する。

第4章では、「若者の活躍と人材育成」を取り上げている。2017年は、将棋の藤井聡太四段や卓球の平野美宇選手、高校野球の清宮幸太郎選手など、特に10歳代の若者の活躍が印象的であった。活躍する若者の成長の過程についての共通点を踏まえ、中小企業の人材育成についてオープンイノベーションを題材として事例とともに紹介する。

第5章では、「インバウンド」を取り上げている。2017年は過去最高の訪日外国人数を記録すると見られており、インバウンドに関連する市場も拡大すると考えられる。中小企業にとっても、外需の取り込みは成長の大き

なチャンスとなるであろう。そこで、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えた訪日外国人の集客や民泊ビジネスなどを分析・紹介する。

いずれの題材も、2017年を象徴する一つの出来事であったと考えている。本特集が、読者の皆様がそれぞれ1年を振り返るきっかけとなり、新年を迎える準備の一助となれば幸いである。

高仲 秀寿

(たかなか ひでとし)

大学院修了後、製造業のシステム開発部門に勤め、開発、リーダー、マネジメントなどを担当する。独立開業後、2016年中小企業診断士登録。現在、ITシステム導入支援や、創業支援に力を入れている。

